

富国強兵と文明開化.3

名前

解答

解答

問1 殖産興業政策とは、どのような政策か。

(産業を盛んにして経済力を高めることを目的とした政策)

問2 日本で最初の鉄道は、1872年(明治5年)に開通した。この鉄道は、どこの区間を通過していたか。

(新橋・横浜間)

問3 富岡製糸場は、何県につくられたか。

(群馬県)

問4 富岡製糸場のように、明治時代に政府が近代産業を育てるためにつくった国立の工場を何というか。

(官営模範工場)

問5 下図の人物は、大蔵省の役人として富岡製糸場の建設などに関わった人物である。この人物は誰か。



(渋沢栄一)

問6 文明開化とは何か。

(日本が欧米の文化や技術を取り入れたことで生じた、社会や人々の生活の変化)

問7 「学問のすすめ」を著し、すべての人に学問の大切さを説いた人物は誰か。

(福沢諭吉)

問8 中江兆民は、ルソーの思想を日本に紹介した。ルソーが主張した思想は何か。2つ答えよ。

(社会契約説) (人民主権)

問9 江戸時代に情報を伝えるために使われた飛脚に代わって、明治時代に始まった新しい通信制度は何か。

(郵便制度)

問10 次のうち誤っているものはどれか。

(B)

- A.富国強兵とは、国を豊かにして軍事力を強くするという明治政府の基本方針である。
- B.富国強兵政策の一環として、政府は学制を廃止し、寺子屋教育に戻した。
- C.明治時代には、太陰暦にかわって太陽暦が採用された。
- D.明治時代には、新聞や郵便などの情報制度も整備された。

